

# 「人権と神権」 (イザヤ 45:4-7)

- 地区教会学校教師研修会 (於・芳明荘) -

1991.11.23

小鮎 實牧師

## 1. 人権問題

1991 年度「北海教区宣教活動方針」

子供の人権について学習する。(子どもの権利条約)

### 【基本的人権】(Fundamental Human Rights)

人間が人間らしく生きていくために必要な、基本的な自由と権利の総称

#### A. 自由権的人権 (第一世代の人権運動 国家権力からの解放)

人間の尊厳、法の前での平等、生命身体・安全自由の保障、思想・信仰・言論・集会・結社の自由、移動の自由、私生活の保護、財産権の保障、公平な公開裁判の保障、罪刑法定主義、参政権

#### B. 社会権的人権 (第二世代の人権運動 差別撤廃を求める生存権的要求)

生活の確保、社会保障、教育権、労働権

国連憲章、世界人権宣言(12月10日「世界人権デー」 人権週間)

国際人権規約、地域的・個別的人権条約

国際人権委員会、人権裁判所

#### (C.) 第三世代の人権運動(開発途上国から提起、アパルトヘイトに反対、人民の自決権、発展の権利、平和的生存権など) 新国際人権秩序

### 【子どもの権利条約】(Convention on the Rights of the Child)

1924 「子どもの権利ジュネーブ宣言」

1959.11.20 第14回国連総会 「子どもの権利宣言」を採択

1979 「国際児童年」

1989.3.9 国連人権委員会 「子どもの権利条約」案を採択し、経済社会理事会を通じて国連総会に送付。

1989 年秋 第44回国連総会で採択

1990 年 8 月 20 加国の批准が集まり、9 月 2 日発行(同月、加盟国 25)

(内容) - 18 歳以下の子供を対象 - 全文 54 条

生きる権利(6 条)

名前と国籍を持つ権利(7 条)

親と同居しその保護を受ける権利(9 条)

自己の見解をまとめうる子供の意見表明の権利(12 条)

## 2. 神権問題(人権だけを考えればよいのか?) 聖書

天地の創造者としての神様(創世記 1:1、イザヤ 44:24 他)

全能の神様(創世記 17:1、歴代志上 29:11 他)

生ける神様(詩篇 18:46、42:2 他)

歴史の主としての神様(イザヤ 40:10 他)

聖なる神様(出エジプト 3:5、詩篇 47:8 他)

### 3．神様の自己主張

「わたしは主である。わたしのほかに神はない、ひとりもない。あなたがわたしを知らなくても、わたしはあなたを強くする。これは日の出る方から、また西の方から、人々がわたしのほかに神のないことを知るようになるためである。わたしは主である、わたしのほかに神はない。わたしは光をつくり、また暗きを創造し、繁栄をつくり、またわざわいを創造する。わたしは主である、すべてこれらの事をなす者である。」

(イザヤ 45:5-7)

私達が神様を信じようと信じまいと「神様は神様としておられる」。

「陶器が陶器師と争うように、おのれを造った者と争う者はわざわいだ。粘土は陶器師にむかって『あなたは何を造るか』と言い、あるいは『あなたの造った物には手がない』と言うだろうか。」(イザヤ 45:9)

「すべての人は、上に立つ権威に従うべきである。なぜなら、神によらない権威はなく、おおよそ存在している権威は、すべて神によって立てられたものだからである。」

(ローマ 13:1)

「カイザルのものはカイザルに、神のものは神に返しなさい。」(マタイ 22:21)

人権を主張する前に神権を認めるべきではなからうか。

真に神権を認める時、人間は人権を主張できるのではないだろうか。

秩序の問題

「ひとりの律法学者がきて、彼らが互に論じ合っているのを聞き、またイエスが巧みに答えられたのを認めて、イエスに質問した、「すべてのいましめの中で、どれが第一のものですか」。イエスは答えられた、「第一のいましめはこれである、『イスラエルよ、聞け。主なるわたしたちの神は、ただひとりの主である。心をつくし、精神をつくし、思いをつくし、力をつくして、主なるあなたの神を愛せよ』。第二はこれである、『自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ』。これより大事ないましめは、ほかにない」

(マルコ 12:28-31)

「神がわたしたちを愛して下さったのであるから、わたしたちも互いに愛し合うべきである」(1ヨハネ 4:11)

可逆性

「『神を愛している』と言いながら兄弟を憎む者は、偽り者である。現に見ている兄弟を愛さない者は、目に見えない神を愛することはできない。神を愛する者は、兄弟をも愛すべきである。」(1ヨハネ 4:20-21)

### 4．神様のひとり子・イエス・キリスト

神様の愛、神様の恵み 人間として生きることが許されている 人権の根拠

人間の生き方、隣人愛(神様に愛されているかけがえのない大切な人格) 人権

「あなたがたはいつまで不正なさばきをなし、悪しき者に好意を示すのか。弱い者と、みなしごとを公平に扱い、苦しむ者と乏しい者の権利を擁護せよ。弱い者と貧しい者を救い、彼らを悪しき者の手から助け出せ」(詩篇 82:2-4)

### 5．権利と義務の問題